

(株)やまと コラボ企画 原宿外苑中学校

3年生によるゆかたデザインコンテスト



(株)やまと さんとのコラボレーション企画で、3年生が「ゆかた」のデザインに挑戦しました。きものデザインコンテストは、2023年から始まったプロジェクトであり、今年度は「第四回 ゆかたデザインコンテスト」が開催されます。

コンテストですので、最終的に「最優秀デザイン賞」を決定したいと考えています。

- ① まずは、3年生の生徒によるゆかたデザイン案を共有いたします。
- ② OneTeam のチームスト、本校 Web サイトでの投票を行い、16作品の中から投票数が多かった作品を、最終審査に**3つ提出**します。最終審査は、(株)やまと さんが中心に進めていきます。

有志の3年生が提出した16点の作品を次ページ以降に原画のまま、説明文を添えて掲載します。

(デザインした生徒の氏名は掲載しておりません。)

以下の QR コードもしくは URL のフォームから

「このゆかた着てみたい!!」「いいね!」「素敵!!」と感じたデザインに投票をお願いします。

1次審査に通過した15点の作品を次ページ以降に原画のまま、説明文を添えて掲載します。

(デザインした生徒の氏名は掲載しておりません。)

投票は9月25日(金)まで 1人1回の投票をお願いします。

誰でも投票できます。投票の際に氏名の入力をお願いします。

個人情報は投票者の確認にのみ使用します。

投票はこちらから

[\(株\)やまと コラボ企画 ゆかたデザインコンテスト - フォームに記入する](#)

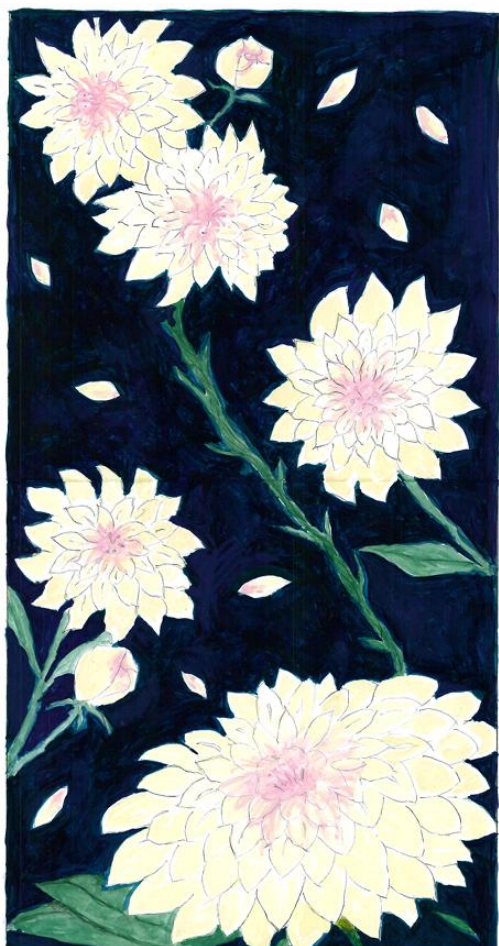


A

作品名「 おもいでの一とき 」

メインの『日々草』という花には、いくつかの花言葉があります。私はそのうちの「楽しい思い出」をイメージしてデザインしました。

また、連続柄になっても違和感がないよう、比較的、シンプルめです。



B

作品名「 刹那花 」

二度と戻らない今日と夏の無常感を、散る花びらに込めました。

濃紺の地に白い花を配し、儚さを際立たせています。特別な日に着る浴衣だからこそ着る人が特別な自分になり、輝ける一着を目指しました。



C

作品名「 一年、また一年 」

この作品は1柄で1年間の四季を表しています。浴衣全体で、その四季が繰り返され、一年、また一年と季節を重ねながら、明るく前へ前へと進んでいく様子を表現しました。



D

作品名「 夏の池 」

蓮の花のグラデーション

全体の配置

それぞれの色のバランス

夏をイメージした浴衣のデザインです。水色や黄緑などを入れてすずしく見えるように考えました。



E

作品名「 空のクジラ 」

クレヨンを使って全体的にやわらかいイメージになるようにしました。また、紫やピンクなど、青以外の色も使うことでクジラの雄大さを表現しました。



F

作品名「 peace of world 」

世界が平和であるようにという願い。
ハトとピースバラを書くことで平和の願いをこめました。



G

作品名「 水玉と花の夏しずく 」

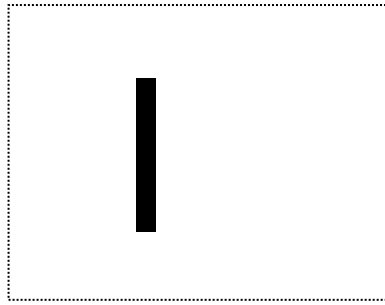
夏らしく爽やかで、見た目が「かわいい」「綺麗」と思える浴衣を目指しました。ティファニーブルーのドットと可愛い花を散りばめ、シルバーを加えて上品な輝きを表現しトレンドもおさえてみました。



H

作品名「 ししまい獅子舞 」

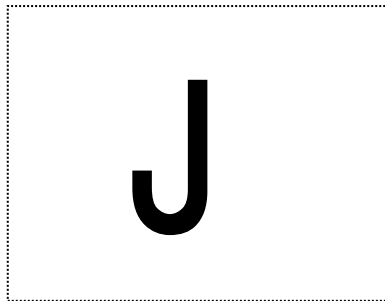
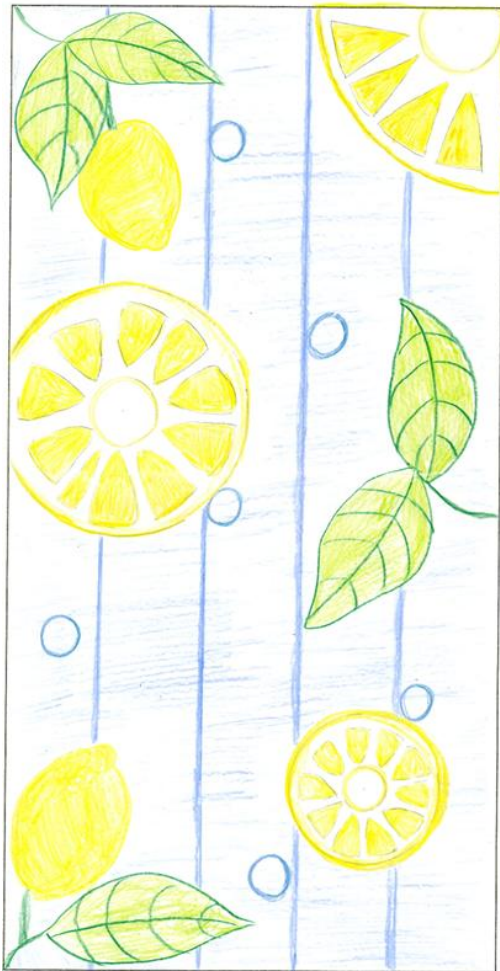
1つ1つの獅子の顔を変えて個性ゆたかなたくさん
の獅子ができました。



作品名「 原宿は、ボーダーレス。 」

原宿の自由で個性的な雰囲気を、青やピンクなどの色と、丸や線、格子などさまざまな模様を組み合わせて表現しました。

余白をのこして、すっきりとした印象にしたところがポイントです。



作品名「 真夏のレモネード 」

真夏で暑いので黄色と水色を使いました。レモネードをゆかたで表すためにレモンをかいてみたり炭酸のシュワシュワ感を青色の丸をたくさんちらばせてみたりしました。



K

作品名「 一瞬の幸せ 」

竹取物語を意識して描きました。夏らしさを出すために線香花火も取り入れました。

竹取物語のように、幸せは一瞬なので、一瞬一瞬を大切にしてほしいというメッセージを込めています。



L

作品名「 夏の彩 」

夏らしいヨーヨーとふわっとした涼しげなシャボン玉をイメージしてデザインしました。青は夏の爽やかさ、ヒマワリは太陽のような明るさを表現しています。

夏の彩りと楽しさを閉じ込めた思い出に残る一着です。



M

作品名「 夏の日思い出 」

夏休みはあっという間に過ぎて、記憶に鮮明に残っていたことも思い出としてうすれていくことを表現しました。上下左右がうまくつながるようなデザインにした。



N

作品名「 伝統美を鮮やかに 」

海外では東洋の龍は神聖で幸運をもたらす存在としてリスペクトされています。

日本の伝統と「昇り龍」を身にまとい、海外の旅行者に日本の夏祭りを心から楽しんでほしいという想いでデザインしました。



O

作品名「 向日葵日和 」

向日葵が派手な印象になりすぎないように色合いを優しくしました。繊細で涼しげな、大人っぽい雰囲気を出し、スパッタリングや、スポンジを使ってふんわりとしたデザインに仕上げました。



P

作品名「 ふじの花 」

- ・黒で、おはしより部分でおなかが出てるように見えない
- ・色々な種類のふじの花
- ・着物にふじは多いけど浴衣には少ない